

お正月遊び④

『たこあげ』

お正月に空を見上げるのは健康に良いといういわれから、たこあげをするようになったそうです。



『羽子板』

羽つきの黒い玉の名前が無患子(むろくじ)といいます。そこから、「子供が病気にかからないように」と願いを込めて遊ぶようになったそうです。



『福笑い』

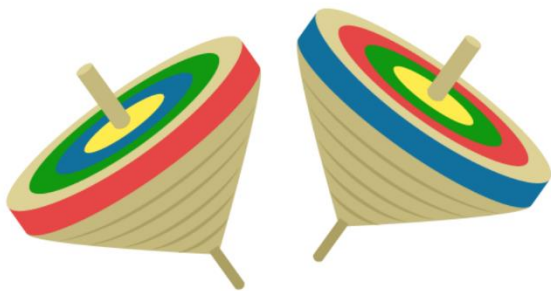
「笑う門には福来る」福笑いは笑いが溢れておめでたい遊びです。



©DESIGNALIKIE

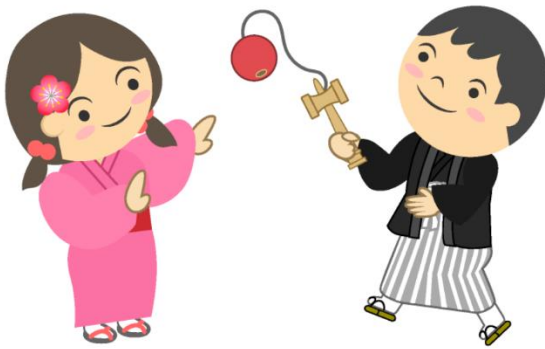
『コマ回し』

コマがうまく回ると「物事が円滑に回る」にちなんで、子供が早く独り立ち出来るように、との願いからだそうです。



『けん玉』

赤い球が初日の出を連想させ、縁起が良いとされました。



『だるま落とし』

だるまは、転んでも起き上がり縁起が良いことから、お正月に遊ぶようになったそうです。

